

(平成30年6月1日発表)

国連ニューヨーク本部 SDGs推進会議で 田辺信宏静岡市長がスピーチしました！

◆ アピールポイント	<p>・市長が、SDGs推進のため、国連ニューヨーク本部で開催されたSDGs推進会議に出席し、SDGsの考えを市の施策に反映させる取組について、スピーチを行いました。</p> <p style="text-align: right;">【市長の出席 有】</p>
◆ 会議の概要	<p>【会議の概要】</p> <p>日時 5月31日〈木〉15:00～ (日本時間6月1日〈金〉4:00～)</p> <p>場所 国連ニューヨーク本部</p> <p>名称 2018 国連ニューヨーク本部SDGs推進会議</p> <p>概要 SDGs推進を目的に①国連を通じて世界とのパートナーシップ構築、②地域の文化(特色)を活用した国際貢献、③SDGsを伝え、知らせるための啓発活動の重要性をテーマに国連関係者や日本の自治体、企業等がスピーチを行った。本市は、市長が約10分間(紹介ビデオ含む)のスピーチを行った。</p> <p>主な出席者</p> <p>(国連側) アンワルルK. チャウドリー国連大使・国連の友 Asia-Pacific 会長、国連日本政府代表部代表、ウィリアム・ケネディ UNOP 本部上級役員、その他国連機関関係者</p> <p>(日本側) 静岡市長、鯖江市長、国連の友AP、(株)シャンソン</p>
◆ スピーチの内容等	別紙【会議の概要】【市長コメント】参照
◆ その他	スピーチの前日、市長は、国連日本政府代表部大使・次席常駐代表星野俊也氏、ウィリアム・ケネディ UNOP 本部上級役員、アンワルルK. チャウドリー国連大使・国連の友 Asia-Pacific 会長と個別に対談を行いました。

別紙資料 有 ・ 無

ぜひ、報道をお願いします！！

【問合せ】

企画局 企画課 TEL 054-221-1022

2018国連ニューヨーク本部SDGs推進会議【会議の概要】

日時：平成30年5月31日15:00～ ※現地時間

会場：国連本部会議棟地下1階会議室

5月31日15時（現地時間）から、ニューヨークの国連本部で開催された「2018国連ニューヨーク本部SDGs推進会議」に、本県から静岡市の田辺信宏市長、株式会社シャンソン化粧品の川村会長が出席し、SDGsの推進をテーマにスピーチを行った。

会議は、チャウドリー大使が議長を務め、星野国連日本政府代表部大使をはじめ、国連パートナーシップ、国連の友APの代表者が、SDGs推進の意義についてスピーチした後、パネルプレゼンテーションにおける日本からの自治体トップバッターとして、静岡市長が市の取組を紹介した。

市長からは、3次総にSDGsを位置づけ、まちづくりを進めていること、女性の活躍に力を入れていることを説明し、国連が採択されたSDGsと市民との距離感を一歩でも近づけていくことを自らのミッションとして表明した。

また、SDGsの認知度が低いことにも触れ、今後、SDGsの普及啓発を重点的に取り組む期間を設定し、認知度を高めていくことにも言及し、これらの取組に対して参加した国連関係者から大きな期待が寄せられた。

会議は、国連関係者から100人以上の参加申し込みがあったが、会場の都合により参加できない関係者がいたほど、国連にとって関心の高いものだった。

（参加者は全員で50人出席。随行含む）

2018国連ニューヨーク本部SDGs推進会議に参加して

国連のニューヨーク本部において、SDGsをテーマに、様々なステークホルダーと貴重な取組内容を共有することができた。

大変、有意義な会議であったと実感するとともに、私自身、「世界に輝く静岡」を世界に発信する着実な一歩を進めることができたと評価している。

私は、かねてから、ニューヨークから遠く離れた静岡市で暮らす人々にとって、国連で採択されたとはいえ、SDGsはあまりに遠い存在と感じていた。

そこで、私は、本市に暮らす70万人の市民の生活と国連が掲げるSDGsの理想の世界との距離感を一歩でも近づけていくことをミッションとした。

本日の会議では、3次総にSDGsを組み込んでいること、女性の活躍を推進していること、SDGsの普及啓発を重点的に行う期間を設定し、様々なステークホルダーと連携しながら、認知度向上に努めることを紹介した。

このことに対し、国連関係の皆さんから、本市の取組に大きな期待が得られ、取組の成果について改めて国連に報告することが求められた。

これからは、世界の国連に、直に、本市の取組を伝えることができる。

SDGsはできるか、できないかではなく、やるか、やらないかである。

今回、得られた本市と国連のつながりを大切にするとともに、最大限に活用し、「世界に輝く静岡」をSDGsを通じて実現していきたいと考える。

平成30年5月31日（現地時間）

静岡市長 田辺 信宏

対談①国連日本政府代表部大使・次席常駐代表 星野俊也氏

1 日時 5月30日(水) 11:00~11:15 現地時間

2 会場 国連日本政府代表部

(住所: 866 U. N. Plaza, 2nd Floor, New York, NY10017)

3 概要 SDGs推進の市の取組を説明し、協力を要請した。

4 主な説明内容等

(1) 静岡気分(まちづくりセッションで活用している特集)

(2) 静岡市民対象アンケート調査結果

(20代から30代女性、市政アンケートモニター、学生、市内企業)

(3) SDGs普及啓発アイテム「Sパス」

(4) 土産の手渡し(芹澤銈介の風呂敷)



伊曾保文

対談②ウィリアム・ケネディ国連パートナーシップスオフィス 本部上級役員

- 1 日時 5月30日(水)15:30~16:00の間 現地時間
- 2 会場 ミレニアムプラザビル(国連本部内)
(住所: UN HQ, Room DC1-1330, New York, N. Y. 10017)
- 3 概要 SDGs推進の市の取組を説明し、協力を要請した。

4 主な説明内容等

- (1) 五大構想(まちづくりセッションで活用している特集から抜粋し英訳)
- (2) アンケート調査結果(20代から30代女性、市政アンケートモニター、学生、市内企業)
- (3) SDGs普及啓発アイテム「Sパス」
- (4) 土産の手渡し(芹澤銈介の風呂敷)
- (5) 静岡市への招待状の手渡し



風の字文



【プロフィール】

国連パートナーシップス事務局 本部上級役員。SDGs推進の為に、特に地方自治体、教育機関、一般企業とのパートナーシップ構築に力を注いでいる。

(国連パートナーシップスオフィス(UNOP))

国連の掲げる持続可能な開発目標達成のために、国連と国連 NGO、学校、財団、一般企業などをつなぐゲートウェイとして、事務総長の新しいイニシアチブのサポートを行っている。また、国連の目的や各種プログラム、持続可能な開発目標(SDGs)に寄与するために、学術的機関(大学など)、企業、財団、政府機関や民間機関に重要且つ必要な助言と、各種データなどを提供している。

対談③アンワルルK. チャウドリー国連大使

- 1 日時 5月30日(水) 16:45~17:05 現地時間
- 2 会場 ミレニアムヒルトン NY ONE UN PLAZA (宿泊ホテル)
- 3 概要 SDGs 推進の市の取組を説明し、協力を要請した。
- 4 主な説明内容等
 - (1) 五大構想 (まちづくりセッションで活用している特集から抜粋し英訳)
 - (2) アンケート調査結果 (20代から30代女性、市政アンケートモニター、学生、市内企業)
 - (3) SDGs 普及啓発アイテム「Sパス」
 - (4) 土産の手渡し (芹澤銈介の風呂敷)
 - (5) 静岡市への招待状の手渡し



風の字文



【プロフィール】

元国連事務次長兼上級代表 (後発・内陸・小島嶼開発途上国担当)
第66回国連総会 議長上級顧問
バングラデシュ国連常駐代表として国連安全保障理事会議長、ユニセフ執行理事会議長などを歴任。
在任中、安全保障理事会議長、国連児童基金 (UNICEF) 執行理事会議長、経済社会理事会副議長、国連総会第5委員会 (行財政問題) 議長を歴任。また平和と文化の功労者として、ウ・タント平和賞、ユネスコ・ガンジー金賞の受賞者でもある。
また2000年には国連創立以来、初めて『女性の平和と安全保障』に焦点を当てた決議書の草案を作成し、国連安保理決議1325号を採択させ、国連に於ける女性問題の先駆者の一人として現在も活動を行っている。